

Spring School 2024 参加者アンケート結果

参加者数	18名
アンケート回答者数	11名
アンケート実施期間	2024年3月4日(月)～3月22日(金)

今回の開催時期(Spring School は2月末～3月上旬、Summer School は8月末～9月上旬)について、いかがでしたか？

回答選択	回答数
春休み・夏休みなのでちょうどいい	11
別時期の方が良い	0

(上記の質問で「別時期のほうが良い」と答えた方のみご回答ください。)いつ頃がベストだと思われませんか？

→回答なし

今回の開催期間(約3週間)について、いかがでしたか？

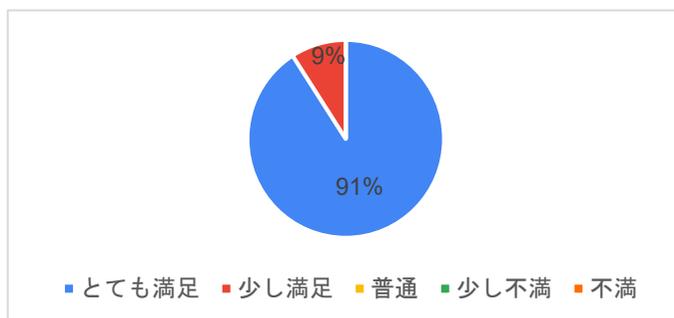
回答選択	回答数
長い	0
適度	9
短い	2

(上記の質問で「長い」「短い」と答えた方のみご回答ください。)どのくらいの期間がベストだと思われませんか？

・四週間 ・1～2か月

今回の活動内容・プログラムは満足でしたか？

回答選択	回答数
とても満足	10
少し満足	1
普通	0
少し不満	0
不満	0



なぜ上記のようにご回答されたのか、よろしければお聞かせください。

回答
「先行研究の文献を読み、仮説を立てて実験し、その結果から導けることは何かを真剣に議論し、得られた結論を形を整えて人に伝える」という研究の肝となる部分にしっかりと触れられたことがとても良かったです。
先生方がつきっきりで実験を教えてくれた。また、ランチのときの雑談でも、研究の話を聞くことができた。
研究をしている人達がどんな在り方で研究に取り組んでいるのかを、日頃の行動レベルの心がけから感じる事が出来たため。
先生の指導から色々なこと勉強しました。それがとてもいい経験でした。

今回の Spring & Summer School の良かった点があれば教えてください。

回答
研究を体験してみたいという意志は前々からあったのですが、研究室に自分から研究体験のお願いのメールをするというのはとてもハードルが高く今まで踏み出せずにいましたが、事前にまとめられた受け入れの意思を示して頂いている研究室の中から一つ選んで研究体験させて頂くという今回のプログラムはとても参加しやすくて良かったです。また「アルバイトなどと両立して参加できます」という文言も参加の決め手となりました。
実際に研究室に配属されて本格的な研究・実験を体験できた点
Spring Schoolに参加しなければできなかったような経験をすることができた。
最後に発表の場があることで、一旦そこで区切りを持つことが出来る点。
興味に合わせて実験を提案して貰えた 予定に柔軟に対応してくれたこと
3週間、ラボに通うことで、学生実習では得られない濃い体験ができた。これからも研究を続けたいと思うようになり、大学院を生命科学研究科にするのもよいな、と思っている。

次回参加してみたい研究室があれば教えてください。

回答
同じ研究室の別のチーム

その他、何か伝えたいことはありますか？自由にご記入ください。

回答
普段なかなか得ることの出来ないとても貴重な体験ができました。ありがとうございました。